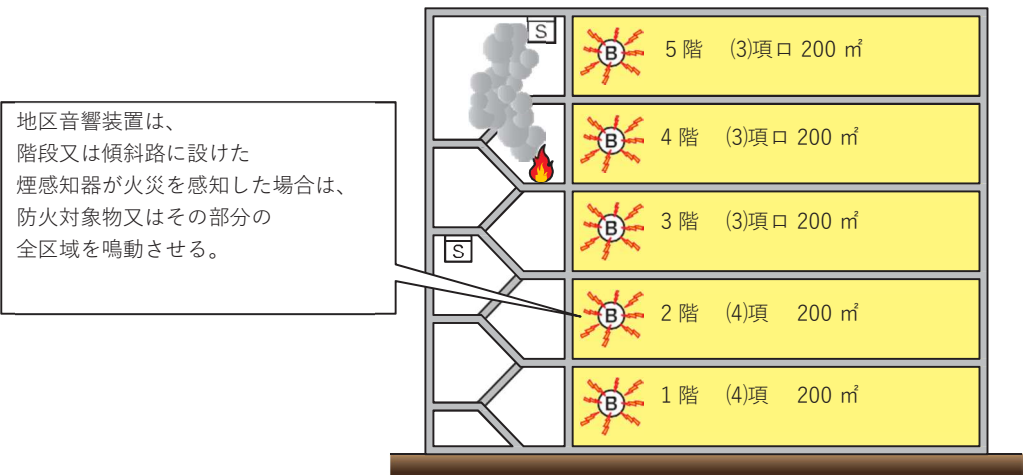
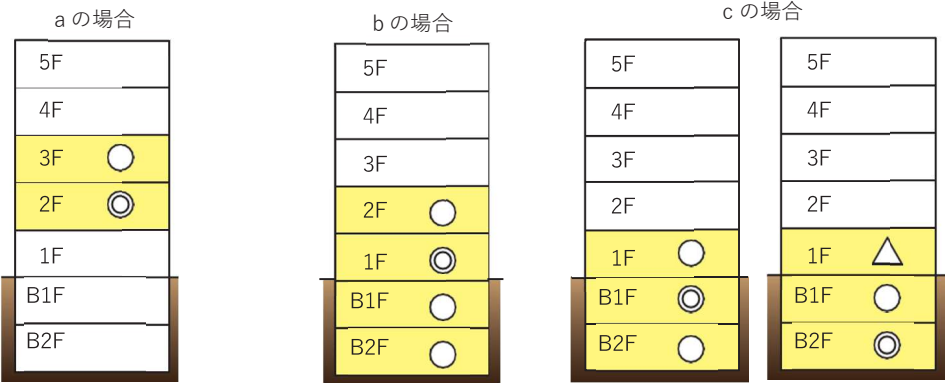


第4章 消防用設備等の技術基準
第10 自動火災報知設備



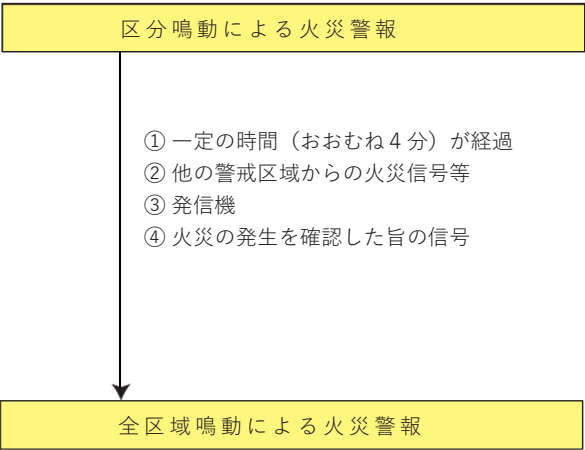
第 10-152 図



(注) ◎印は出火階を示す。
○印は同時鳴動階を示す。
△印は地階部分の鳴動と同時に鳴動させることができるよう指導すること。

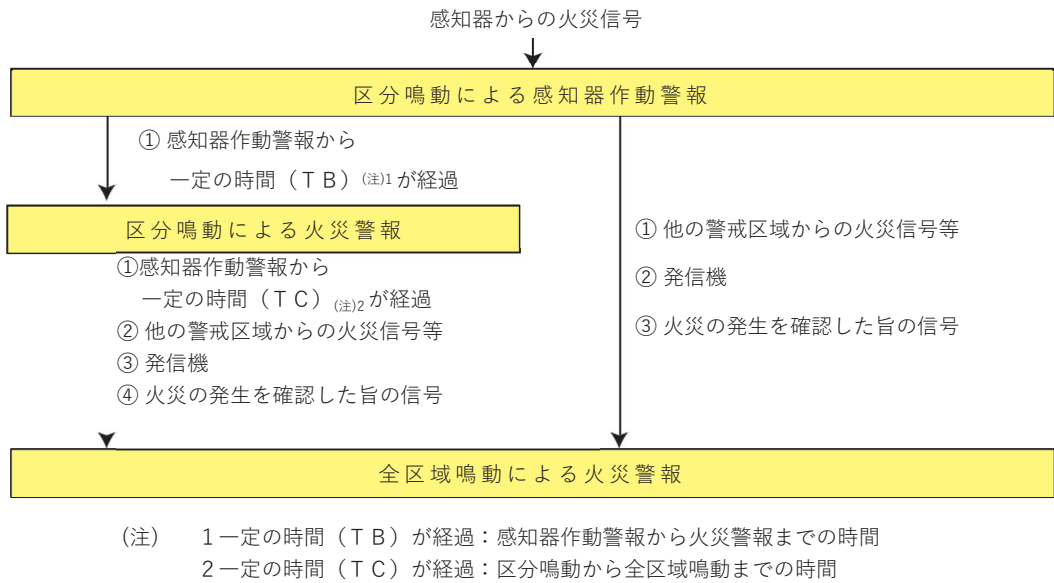
第 10-153 図

(その 1) 音響により警報を発するものに係る鳴動切換方式の例

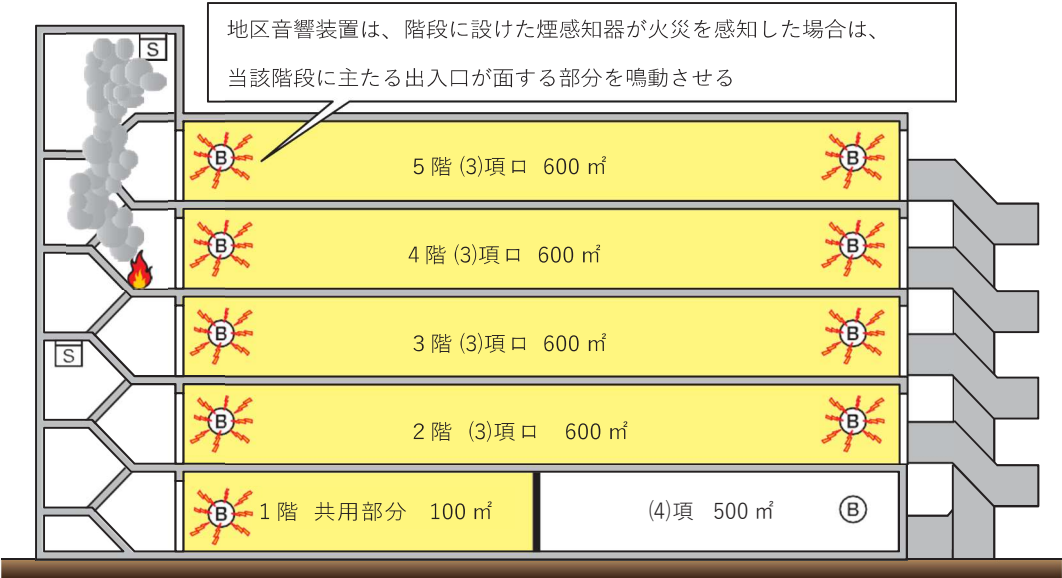


第4章 消防用設備等の技術基準
第10 自動火災報知設備

(その2) 音声により警報を発するものに係る鳴動切換方式の例



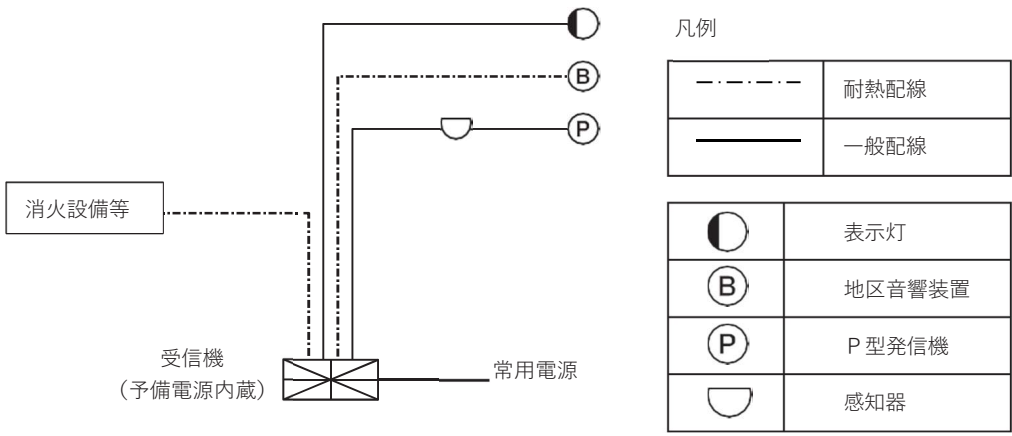
第 10-154 図



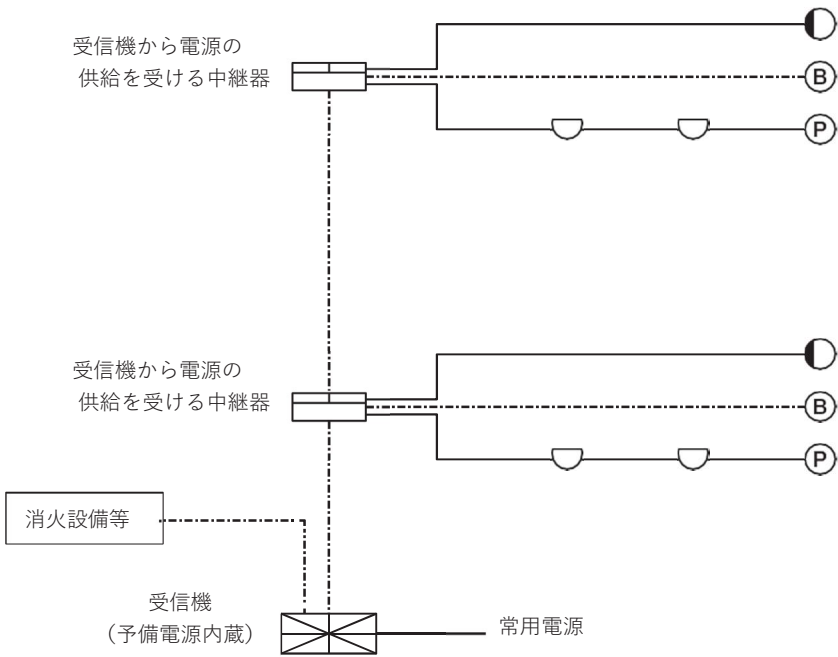
第 10-155 図

第4章 消防用設備等の技術基準
第10 自動火災報知設備

(P型受信機を用いるもの)

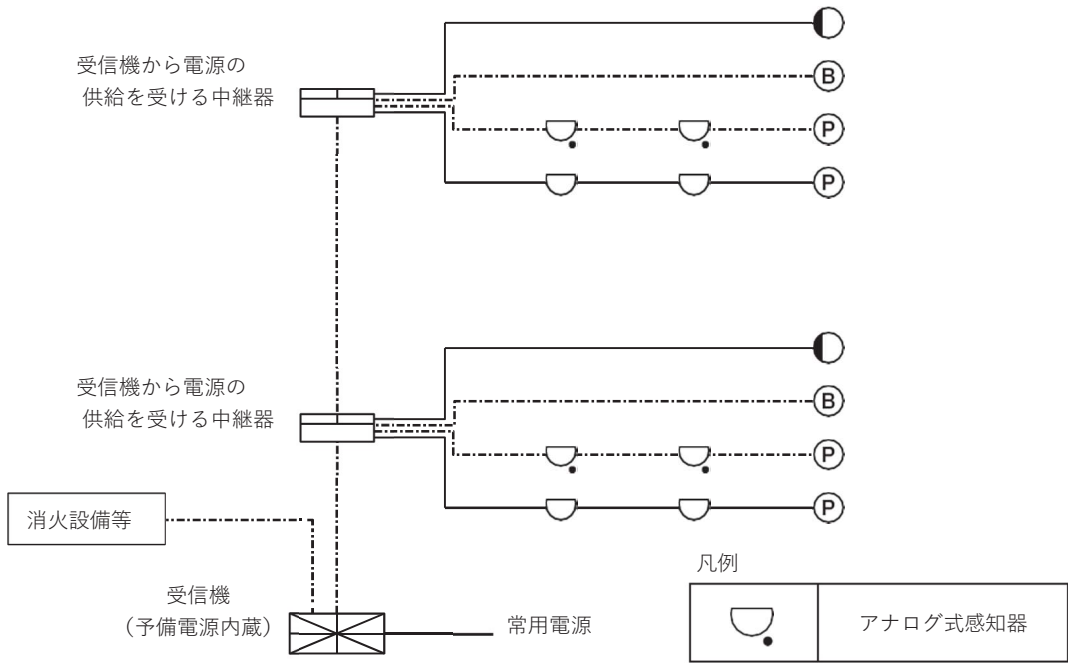


(R型受信機を用いるもの)

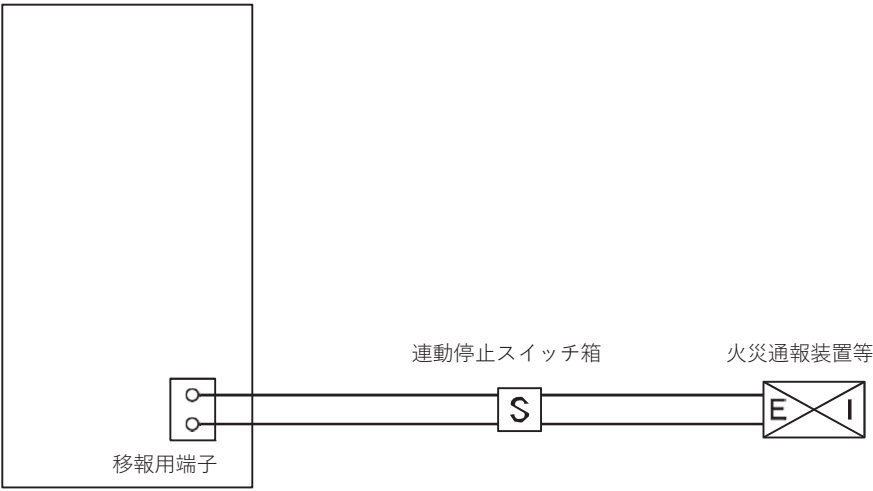


第4章 消防用設備等の技術基準
第10 自動火災報知設備

(アナログ式受信機を用いるもの)



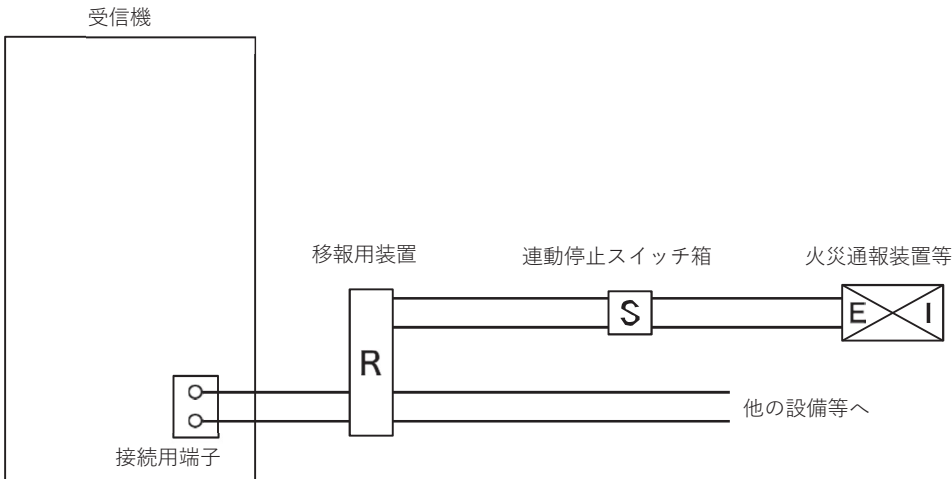
第 10-156 図



(注) 移報用端子には「火災通報装置等用」である旨を表示すること。

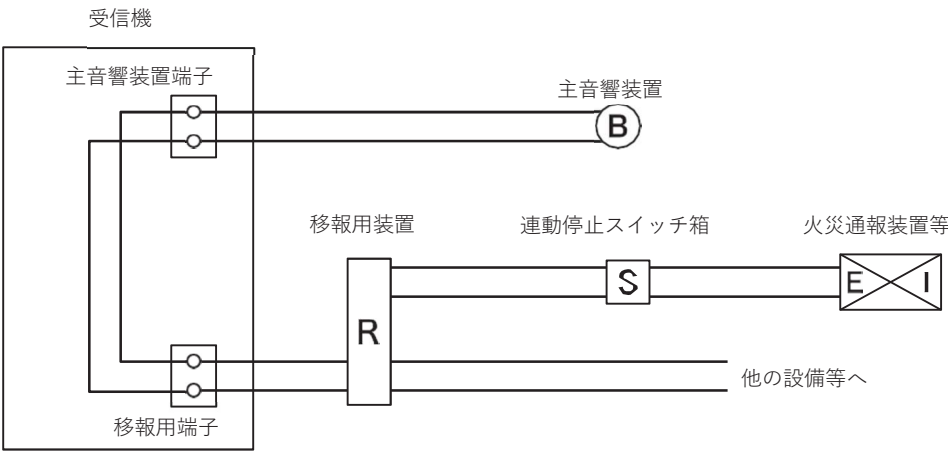
第 10-157 図

第4章 消防用設備等の技術基準
第10 自動火災報知設備



- (注) 1 移報用装置は、多回路のものを使用し、受信機の移報用端子にすでに接続されていた設備等を接続替えること。
2 移報用装置の当該端子には「火災通報装置等用」である旨の表示をすること。

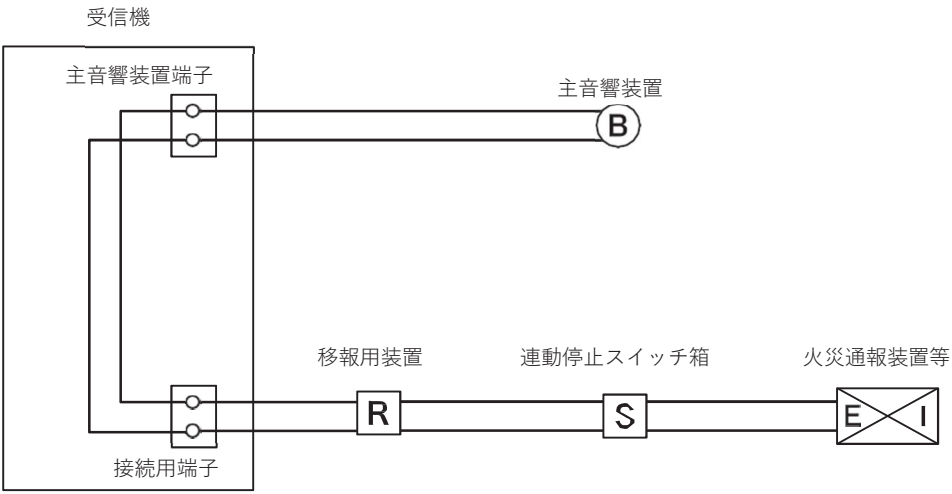
第 10-158 図



- (注) 1 移報用装置は、多回路のものを使用し、受信機の移報用端子にすでに接続されていた設備等を接続替えること。
2 移報用装置の当該端子には「火災通報装置等用」である旨の表示をすること。
3 音響停止スイッチには、「移報連動用」である旨の表示をすること。
4 接続用端子が設けられていない場合は、丸型圧着端子等により容易に配線が外れない措置を講じ、主音響装置に接続できるものとする。

第 10-159 図

第4章 消防用設備等の技術基準
第10 自動火災報知設備



- (注) 1 新たに接続用端子を設け、当該接続用端子及び移報用装置には、「火災通報装置等用」である旨の表示をすること。
- 2 主音響装置停止スイッチには、「移報連動用」である旨の表示をすること。
- 3 接続用端子が設けられていない場合は、丸型圧着端子等により容易に配線が外れない措置を講じ、主音響装置に接続できるものとする。

第 10－160 図